

解 答 速 報

藤田医科大学(後期) 英語

2025年 3月 3日実施

マーク解答

第1問	1	2	3	4	5	6	7	8
	(4)	(2)	(3)	(2)	(2)	(3)	(1)	(3)
第2問	9	10	11	12	13	14	15	16
	(2)	(1)	(7)	(6)	(6)	(7)	(6)	(1)
第3問	17	18	19					
	(4)	(2)	(3)					
第4問	20	21	22					
	(1)	(1)	(2)					

記述解答

第5問

問 1	湖の洪水により湖岸の地域では混乱と不安が生じており、約 40 万人が影響を受けている。その多くは家を捨てなければならず、地域によっては湖岸線の変化によりワニやカバによる襲撃を受けて命を失う危険も生じている。
問 2	とりわけ 2019 年に顕著であったように、上流域における降水量が増加し、湖につながる河川で水量が増加し、さらに雨が多く寒冷な天候条件により蒸発量が減少したことで湖面上昇が生じた。
問 3	たとえ気候変動が湖における洪水の原因だとしても、ケニアは地球温暖化に大きく寄与している国家ではないのだから、ケニア政府には損害を補償する責任はない。
問 4	湖面上昇により、警察署や学校といった政府管轄の多くの施設が水没し、観光産業による収入が減少するなど、バリンゴ郡政府もまた洪水の被害者である。
問 5	え

第6問

(1)	Studying what the gaseous bridge that links two galaxies is like can provide us with new clues to understanding the evolutionary processes of both of these galaxies. (別解) Studying what may be a gaseous link between the two galaxies can give us a new key to understanding the evolution of both galaxies.
(2)	The highly sensitive Green Bank Telescope not only confirmed the existence of the gaseous bridge, but also detected six condensed gas clusters within it. (別解) The highly sensitive Green Bank Telescope has not only confirmed the existence of the gaseous bridge, but has also found six dense clumps of gas within it.
(3)	its radio emission is very low, so it is out of reach of most radio telescopes (別解) its radio emission is extremely faint, so it is beyond the reach of most radio telescopes

解説

第1問

文法・語法

- 問 1. (4) A: Did you hear about the investor who betrayed his business partners?
B: Yes, I did. He is known for being dishonest. His business partners probably **should not have** trusted him. It was foolish to take such a risk.
A 「彼のビジネスパートナーを裏切った投資家のことについて聞きましたか」
B 「はい、聞きました。彼は不正直で知られています。彼のビジネスパートナーは彼を信用するべきではありませんでした。そのようなリスクを取ったのは愚かなことでした」
<should not have done ~> 「～するべきではなかった」
- 問 2. (2) From the publisher's perspective, it was deemed to be too **generous** of the author to hand out so many free copies of her book.
「出版社の立場からすると、その著者がこれほど多くの無料の本を配るのはあまりにも気前がよすぎるとみなされた」
generous 「気前のいい、寛大な」
- 問 3. (3) He had little **to do** with the problematic work situation because he was on vacation at the time it happened.
「それが起こったとき彼は休暇中だったので、彼はその問題のある職場の状況にほとんど関わりがなかった」
<have little to do with ~> 「～とほとんど関係がない」
- 問 4. (2) It was the intense quarrel between them that **broke out** just after they began to talk about politics that did it.
「政治の話を始めた直後に起こった彼らの激しい口論こそが、その原因となった」
<break out> 「起こる、勃発する」
- 問 5. (2) Our newest employee was put in **charge** of that critical task.
「私たちの一番新しい従業員が、その重要な任務を任された」
<in charge of ~> 「～を担当する、～の責任がある」

- 問 6. (3) She gradually became all **the more** offended by her grandchildren's lack of respect.
 「彼女は孫たちに敬意が欠如しているせいで、次第に腹を立てるようになった」
 <all the 比較級> 「その分よりいっそう～」
- 問 7. (1) The police want to identify a suspicious vehicle that passes by the Nolan family's home **at** 10:15 every day.
 「警察は、毎日 10 時 15 分にノーラン家の前を通る不審な車両の正体を突き止めたいと考えている」
 <at 時刻> 「(時刻) に」
- 問 8. (3) Working conditions **free** from any danger are appealing to most people.
 「いかなる危険も伴わない労働環境は、ほとんどの人にとって魅力的だ」
 <free from ~> 「～がない」という表現。

第 2 問

語句整序

- 問 1. (2) (1) **Five traffic accidents have happened in as many** (days).
 ここでの as は原級比較に用いられる用法の場合と同様に、「同じくらい」という意味。例文で確認する。

 ex. The children were working like **so** many ants. 「子ども達はそれぞれがアリのように働いていた」

 ここでは、The children と ants の数が同じであることが“so many”によって示される。なお、ここでの so は as と置き換え可能である。
- 問 2. (7) (6) (India) **owes what it has become to its economic growth**.
 <owe A to B> 「A は B のおかげである」
 この A の部分に関係代名詞を用いた“what it has become”「今のそれ (インド)」というフレーズを入れる。
- 問 3. (6) (7) (It is common) **for customs taken for granted by Japanese people to be** (unusual ones for foreign tourists).
 選択肢中に“for customs”と“to be”があることから、形式主語 It に対して真主語を構成すればよいことに気づくことができる。<take O for granted> で「～を当然のものと思う」という意味の表現だが、今回はそれを過去分詞句として customs に対する後置修飾として用いる。
- 問 4. (6) (1) (The) **last thing I want to do is repeat a year**.
 <the last thing S want to do> で「一番やりたくないこと」という意味の表現。主語を修飾する関係詞節内で、一般形として do を用いた場合、補語として用いる不定詞句“to do ~”の to は省略可能である。

第 3 問

長文総合

- 問 1. Morris **still struggles in some ways**, of course. “I’m not trying to say I don't have limitations because I do. I walk with a cane. Uneven surfaces are not good for me. But otherwise, I am so much more independent.”
 空所を含む 1 文の意味は「モリスはもちろん (あ)。『制限が全くないと言おうとしているわけではありません、制限はありますので。歩く時は杖を使っていますし、でこぼこした地面を歩くのは私にとっては辛いです。でも、それ以外は以前よりもずっと自立できるようになりました』」である。第 3 段落、第 4 段落において、モリスの ALS の症状が大幅に改善し、新薬 Qalsody の投与によ

って大幅に改善し、車椅子の使用をやめ、ハシゴを登り降りできるようになったことが記載されているものの、空所（あ）の以降の発言で、杖が必要だったり地面によっては歩きづらかったりと、制限があることを明言しているため、空所に入るのは、(4)「まだいくつかの点で苦勞している」である

- 問 2. (2)「Qalsody は、変異型 SOD1 遺伝子を持つ ALS 患者にのみ有効のようだ」
第 6 段落第 8 文が根拠となる。その 1 文の意味は「(ALS を止めることのできる) 唯一の例外は、Qalsody ですが、変異型 SOD1 遺伝子を持つごく一部の患者にとってのみの話です」である。
- 問 3. (3)「ジェシカ・モリスの症状は、Qalsody の治療を受け始めるまで、悪化していった」
第 1 段落最終文と第 4 段落文第 1 文が根拠となる。意味は「12 月には、彼女は折りたたみ式の機械式車椅子を必要とするようになり、寝室へ上がるために階段を這うようになった」と「モリスがその年の 12 月に Qalsody の月 1 回の注射を受け始めた後、昨年 5 月には、再び階段を歩いて上がれるようになった」である。Qalsody の投与を開始する前は症状が悪化していたが、治療後に回復していることがわかる。

第 4 問

長文総合

- 問 1. (1) Dentinger, who is also a fan of the TV show adaptation of *The Last of Us*, said that there are some major **distinctions** between how the fungus is portrayed in the show and in real life.
『ラスト・オブ・アス』のテレビ番組版のファンでもあるデンティンガーは、番組と現実では菌の描かれ方に大きな違いがあると語った
空所を含む第 6 段落第 1 文の直後に、「たとえば、冬虫夏草属は他の宿主に経口感染することは一般にないし、感染者同士がネットワークを通じてつながっていることもない。そしてもしかすると最も重要なことは、この菌はヒトには感染しないということである」とある。この番組では、冬虫夏草属は現実とは大きく異なる描かれ方をしていることがわかる。
- 問 2. (1) Among organisms that are capable of mind control, cordyceps is the type most likely to be encountered.
「マインドコントロール能力を有する生物の中で、冬虫夏草属は最も遭遇しやすいタイプである」
第 3 段落に、「ユタ大学の生物学教授で、ユタ自然史博物館の菌類学責任者であるブリン・デンティンガーは、こうしたマインドコントロール能力を有する生物の中で、その菌類は最もよく知られ、おそらく最もよく遭遇する種類のひとつだと語った」とある。
- 問 3. (2) It cannot be ruled out that a fungus capable of mind control may one day be able to withstand a human's **body temperature**.
「いつの日か、マインドコントロール能力を有する菌類は人間の体温に耐えられるようになるかもしれないという可能性は排除できない」
第 8 段落第 3 文に、「同様のマインドコントロール能力を有する菌類は、いずれかの時点で、人間の体温に耐えられるようになる可能性もある」とある。

第 5 問

長文総合 (※以下解説の段落番号は、問 5 で段落挿入を行った上での番号となる)

- 問 1. グレート・リフト・バレー周辺の湖で発生している洪水により、その地域の住民はどのような被害を受けているか、ということをケニア当局者の発言をもとに述べるのが求められている。これについては、第 2 段落の第 3 文および最終文の内容をもとに記述内容を作成すればよい。その 2 文の意味は次の通りである。
- ① ケニア当局者によれば、洪水のせいで、湖岸地域の人々は「恐怖と不安」に苛まれ、40 万人近くが被害を被った。それにより、多くの人々が自宅の放棄を余儀なくされた。

- ② 地域によっては、湖岸線の変化により、ワニやカバによる襲撃を受けて命を失う危険にさらされるようになった。

下線を付した部分をまとめることで、答案とすることができる。

問 2. どのような気候変動がどのような経過をたどって湖面上昇につながったのか、ということを書くことが求められている。これについては、第 6 段落の第 5 文から最終文にかけての内容をもとに記述内容を作成すればよい。その 3 文の意味は次の通りである。

- ① その報告によれば、複数のモデルが予測した通り、高地地方で降水量が増加し、特に 2019 年は格別雨の多い年であった。
- ② 湖に流れ込んでいる河川が増水し、それと同時に、雨がちで例年より気温の低い天候のせいで蒸発量が減ってしまった。
- ③ 「低温続きで雨が長引いたせいで、湖への水の流入量が増加し、湖からの水の流出の主要因である蒸発の量が減少してしまったのです」と、ケニア工科大学の地質学者リディア・オラカは述べている。

下線を付した部分をまとめることで、答案とすることができる。ただし、②（第 6 文）と③（最終文）の内容は重複しているため、いずれかの要素を組み込めば十分である。

問 3. 下線部「B」の意味は「ケニアの憲法と 2016 年の画期的な気候変動法により、政府機関が洪水被害者に補償する義務を負うかどうか」である。これに関して、ケニア政府側の弁護士がどのような主張をしているのかを説明することが求められている。これについては、最終段落第 2 文を根拠として記述内容を作成すればよい。その 1 文の意味は「たとえ気候変動が洪水を引き起こしているとしても、ケニアは地球温暖化の主たる原因ではないため、政府は損害賠償を支払う責任はない、と彼らは述べている」である。

下線を付した部分をまとめることで、答案とすることができる。

問 4. グレート・リフト・バレー周辺の湖で発生している洪水に関して、バリンゴの郡政府がどのような主張をしているのかを説明することが求められている。これについては、最終段落第 3、4 文を根拠として記述内容を作成すればよい。それらの意味は「そして郡政府は、自らも洪水の被害者であると主張している。湖の水位上昇により警察署や学校など多くの政府施設が飲み込まれ、観光産業の収入も減少していると指摘している」である。

下線を付した部分をまとめることで、答案とすることができる。

問 5. 挿入すべき段落の意味は「その報告書では、洪水によって引き起こされた人道的危機に対処するために、避難民の再定住や、場合によっては水没した不動産の買い取りも政府が行うよう提案されている。しかし、十分な支援は実現しなかったと、2022 年にイルチャムスとトゥゲンのコミュニティの 66 人が、バリンゴ郡政府と国家機関を相手取って起こした訴訟で主張している」である。段落冒頭の“the report”に注目する。report に関する言及が始まるのは、第 6 段落が最初である。同段落第 3 文で、“In a 2021 **report** they concluded that ~”とあり、湖の拡大に関しての調査結果が説明されている。さらに【え】の後の段落（第 9 段落）の冒頭では、“That inaction”とあり、「不履行、何もしないこと」という非難の言葉が指す内容が、挿入すべき段落にある“adequate help never materialized”のことであると予想できる。以上により、【え】に段落を挿入するものとわかる。

第 6 問

長文中和文英訳

- (1) 「二つの銀河をつなぐガス状の橋がどのようなものなのかを研究することで、我々はそれらの両銀河の進化を理解する新しい手がかりを得ることができる」
本文中にある表現から、「二つの銀河」 two galaxies、「~をつなぐガス状の橋」 a gaseous bridge that links~/a bridge of gas that links~/a gaseous link between~、「研究」 a study などを利用するとよい。

その他「～がどのようなものか」 what ~ is like / what may be ~、「進化」 evolutionary processes / evolution、「～する手がかり」 a clue to [for] doing ~ / a key to doing ~ / a clue to do ~、「～を研究することで、我々は…を得ることができる」 studying ~ can provide us with ... / a study of ~ can give us ... / by studying ~, we can get [obtain] ... などとするとよい。

- (2) 「高感度の Green Bank 望遠鏡は、ガス状の橋の存在を確認しただけでなく、その内部に 6 つのガスの密集塊を発見した」

本文中にある表現から、「望遠鏡」 a telescope、「塊」 clusters などを利用するとよい。

その他「高感度の」 highly sensitive / high-sense、「～だけでなく…する」 not only ~ but (also) ... / ... as well as ~、「～を確認する」 confirm / verify、「その内部に」 within it、「～を発見する」 detect / find / discover などとするとよい。「なお、確認～発見した」は現在完了形を用いてもよい。

- (3) 「それによる電波放出が微弱であるため、ほとんどの電波望遠鏡の観測可能範囲外にある」

本文中にある表現から、「電波」 radio を利用するとよい。

その他「それによる～が…であるため」 its ~ is ..., so / its ~ is so ... that、「放出」 emission、「微弱である」 low / faint / weak、「ほとんどの」 most、「～の観測可能範囲外」 out of reach of ~ / beyond the reach of ~ / not within reach of ~ などとするとよい。

講評

- | | | | |
|-----|-------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1問 | [文法・語法 4 択] | (やや易) | 標準的な文法・熟語問題が大半を占めている。 |
| 第2問 | [語句整序] | (標準) | 知識的には標準レベルだが、基本的な知識の運用力が求められる。 |
| 第3問 | [長文総合] | (標準) | 「ALS に対する新しい治療薬 Qalsody」に関する英文。内容は目新しいもので、確実に答えを出すには丁寧に全体を見渡す必要がある。 |
| 第4問 | [長文総合] | (標準) | 「昆虫に感染し、一種のマインドコントロールをする菌類」に関する英文。解答の根拠になる箇所がはっきりしており、丁寧に読み込むことで、確実に答えを出すことができる。 |
| 第5問 | [長文総合] | (標準) | 「グレート・リフト・バレー周辺の湖で発生している洪水被害に関する政府の責任の有無」に関する英文。根拠となる箇所さえ見つけられれば、説明として仕上げるのにはさほど苦労しない。 |
| 第6問 | [長文中英訳問題] | (標準) | 「古代銀河の接近遭遇が作った巨大ガスの橋」に関する英文。本文から拾える表現があり、文構造も平易で迷うところはない。基本的な表現力と語彙力で差がつく。 |

2025 年度前期と大問構成は変わらない。第 3、4 問の長文については、ある程度全体を見回さないと設問に答えを出しにくい。第 5 問の記述問題は答えを出しやすい設問になっており、全体としては前期よりも取り組み易い。目標は 65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

<p>医学部進学予備校 メビオ</p> <p>☎0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/</p>	 医学部専門予備校 YMS 医学部専門予備校 英進館メビオ 福岡校	<p>☎03-3370-0410 https://yms.ne.jp/</p> <p>☎0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/</p>	 登録はこちらから
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

2泊3日無料体験

寮・授業・食堂を無料で体験



無料体験期間

- ①2/ 9(日)～2/11(火)
- ②2/16(日)～2/18(火)
- ③2/23(日)～2/25(火)
- ④3/ 2(日)～3/ 4(火)
- ⑤3/ 9(日)～3/11(火)

詳細やお申込はこちらから



詳しくはこちら